

第60回四国高等学校 体操競技 選手権大会要項 新体操

主催 四国高等学校体育連盟、徳島県教育委員会、四国体操協会
後援 (財) 徳島県体育協会、鳴門市教育委員会、阿南市教育委員会、
 鳴門市体育協会、阿南市体育協会
主管 徳島県高等学校体育連盟、徳島県体操協会

1 期 日 平成24年6月16日(土)・6月17日(日)
2 会 場 鳴門・大塚スポーツパーク内アミノバリューホール (体操競技・男子新体操)
 〒772-0017 徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚61番地 TEL 088(685)3131
 阿南市スポーツ総合センター (女子新体操)
 〒774-0012 徳島県阿南市七見町下川田100-1 TEL 0884(22)2300

3 種 目 体操競技・新体操

- 4 競技規定**
- (1) 日本体操協会競技規則及び採点規則(高校適用)による。
 但し、細部については、監督・審判会議によって決定する。
 - (2) 団体の部は学校対抗とする。
 - (3) 男女とも次の種目についてのみ、ウレタンマットを使用することを認めるが、使用すると0.3の減点をする。
 ○男子： つり輪 平行棒 鉄棒
 ○女子： 段違い平行棒 平均台

5 競技方法

- (1) 体操競技 ※女子「ゆか」の伴奏曲はCD又はMDとする。

選手権名	方	法
チーム選手権	チーム得点は各種目(男子6種目・女子4種目)の上位3名の得点を合計したものとす。自由演技を行い、その得点により順位を決定する。	
個人選手権	自由演技を行い、その得点により順位を決定する。	
種目別選手権	各種目別の自由演技の得点により順位を決定する。	

- (2) 新体操 ※伴奏曲はCD又はMDとする。

選手権名	方	法
団体競技選手権	自由演技の得点により順位を決定する。 ただし、男子は団体体操、女子の手具は「リボン(3)とフープ(2)」とする。	
個人競技選手権	男子は「リング」・「ロープ」、女子は「クラブ」・「リボン」の2種目を行い、その合計得点により順位を決定する。	
種目別選手権	個人競技の各種目別得点により順位を決定する。	

6 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 生徒は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技実施要項により、四国大会参加の資格を得たものに限る。
- (3) 選手は、(財)日本体操協会に平成24年度の選手登録を完了したものとする。
- (4) 年齢は、平成5年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校後6ヶ月未満のものは参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 選手の重複を認める
選手は、体操競技または新体操のいずれの大会にも出場することはできる。
ただし、本大会の期日が異なり、都道府県高体連の予選会で出場が認められたもの。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 前記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 前記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 四国高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、四国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失くしてせず、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際して守るべき条件
 - ア 四国高等学校選手権大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

7 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は 傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (3) ただし、上記(1)(2)について各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

8 参加制限

(1) 体操競技

ア チーム選手権

- ① 各県から選抜された学校単位の男女各 2 チームとする。
- ② チームの編成は学校単位の 1 チームとし、チーム監督 1 名・選手 4 名、ほかに 2 名の補欠を認める。

イ 個人総合選手権

チーム選手権出場者の他に、各県より男女各 4 名までの出場を認める。
ただし、各県の出場チームが無しの場合は 12 名まで、1 チームの場合は 8 名までの出場を認める。また、事故があった場合は、チームの補欠選手以外の上位の者から補充することができる。

※ チームの補欠選手は個人選手権には出場を認めない。

※ 個人出場は、各校最大 4 名までとする。

ウ 種目別選手権

チーム選手権及び個人選手権の出場者のみとする。

(2) 新体操

ア 団体競技選手権

- ① 各県から選抜された学校単位の男女各 3 チームとする。
- ② チームの編成は学校単位の 1 チームとし、チーム監督 1 名、選手 6 名、他に 2 名の補欠を認める。

イ 個人競技選手権

各県より男女各 4 名までの出場を認める。

ウ 種目別選手権

個人競技選手権の出場者とする。

9 参加申込

(1) 申込方法

参加校は、所定の申込書を 2 部作成し、1 部は下記(2)へ直接、1 部は各県専門委員長へ送付する。各県専門委員長は取りまとめて、所属高体連事務局へ送付する。

- (2) 申込場所 〒773-0010 徳島県小松島市日開野町字高須 4 7 - 1
小松島高等学校内 渡邊 稔哉 宛
TEL(0885)32-2166 FAX(0885)33-3679

緊急の場合は、FAXでも仮の申し込みを受け付けるが、必ず、正式な参加申込書を送付すること。

また、FAXで申し込んだ場合は申込先に電話で確認すること。

(3) 申込期日 平成24年6月8日(金) 必着

(4) 参加申込後の棄権

団体種目の申込後の参加取り消しは、直ちに開催県専門部に報告し、理由書を校長より所属高体連会長宛に提出すること。なお、団体・個人とも納入した参加料の払い戻しはしない。

10 参加料 団体 1チーム 15,000円 個人 1人 1,600円

11 表彰

種目	選手権別	優勝杯	賞状	メダル
体操競技	チーム選手権	1位	3位まで	1位
	個人選手権		6位まで	1位
	種目別選手権		3位まで	1位
新体操	団体競技選手権	1位	3位まで	1位
	個人競技選手権		6位まで	1位
	種目別選手権		3位まで	1位

12 宿泊申込 (1) 宿泊料金 1泊2食 7,300円(税込 7,665円)とする。

※弁当を申し込んだ場合は、弁当料金700円(税込)を別途支払う。

(2) 申込方法 所定の用紙に必要事項を記入し、平成24年6月8日(金)必着で申し込むこと。

(3) 申込場所 参加申込場所9(2)に同じ。

(4) 申込変更 変更のある場合はすみやかに9(2)及び宿舎あてに連絡すること。

13 背番号 男子・・・黒字(※01～) 女子・・・赤字(※50～) (各県で作成)

徳島県 1～99 高知県 100～199 愛媛県 200～299 香川県 300～399

※新体操の個人競技出場者は背番号をつけないが、参加申込書に記載すること。

14 日程 ※ 日程は監督・審判会議で変更することもある。

諸会議・式・競技		期 日	時 間	会 場	
体操競技 新体操男子	監督・審判会議	6月15日(金)	17:00～18:30	アミノバリューホール会議室	
	開 会 式	6月16日(土)	9:00～9:15	アミノバリューホール	
	体操競技	前半男女	6月16日(土)	10:40～16:00	〃
		後半男女	6月17日(日)	10:10～15:10	〃
	新体操	団 体	6月16日(土)	12:40～13:40	〃
		個 人	6月17日(日)	12:00～13:00	〃
	閉 会 式	6月17日(日)	17:00～17:20	〃	
新体操女子	監督・審判会議	6月16日(土)	11:00～12:15	阿南市スポーツ総合センター談話室	
	開 会 式	6月16日(土)	17:30～17:50	阿南市スポーツ総合センター	
	団 体	6月17日(日)	10:00～11:00	〃	
	個 人	6月17日(日)	12:00～15:00	〃	
	閉 会 式	6月17日(日)	15:20～15:40	〃	

15 連絡事項

- (1) 選手の変更は監督会議の席で受け付け、以後の変更は認めない。
- (2) 競技中の疾病、傷害などについては、主催者側で応急処置をするほかは、責任を負わない。
- (3) 参加者は健康保険証を持参すること。
- (4) プログラムは、各役員・監督・参加校に各1部を監督会議で配布する。
- (5) CD・MDデッキは、各参加校で持参したものを使用すること。
- (6) 体操競技参加者は、競技会場設営・片づけを手伝わなければならない。
- (7) 練習時間（県別割当時間詳細は別紙）

ア 体操競技

6月15日（金） 13：30～16：50 アミノバリューホール

イ 新体操

6月16日（土） 13：00～17：20 阿南市スポーツ総合センター

- (8) 新体操と体操競技の監督の兼任は困難ですので、各校で考慮ください。
- (9) 新体操男子の団体競技は全国大会の予選を兼ねる。
- (10) 審判員の服装は申し合わせ事項によりズボン（スカート）とシャツとする。
- (11) 大会成績については大会終了後に四国高体連事務局と各県高体連専門委員長に各一部送付する。